

フードリサイクルを活用した実例7

食に関する指導

第4学年

総合的な学習の時間(1/10)

1 本時の目標 全校分のとうもろこしの皮むきを実際にすることによって、食べられない皮の部分の多さに気付く。また、皮はどうなるのか興味をもつことができる。

2 本時の展開 (心身の健康・食品を選択する能力)

学 習 活 動	教師の関わり
<p>・とうもろこしは、好きかな？</p> <p>大好き 少しだけ好き 苦手かも</p> <p>・お家では、とうもろこしはどんな風に(料理)食べているのかな？</p> <p>シチュー ゆでて 焼いて</p> <p>サラダ コーンソテー</p> <p>とうもろこしの食べる部分と食べない部分を調べてみよう</p> <p>皮がどれくらいあるか、見てみよう</p> <p>全校分の皮むきをしよう</p> <p>上手にむけるかな？ 給食で食べるの？</p> <p>こんなに皮があるの？ 何枚あったのかな？</p> <p>こんなにだれが食べるの？</p> <p>この皮は、どうするの？ もったいないね</p> <p>実と皮と給食室に持って行くね</p> <p>実・皮・軸・葉・茎はどうなるのかな？</p> <p>実は食べる 葉や茎はたい肥 軸は…ごみ？</p> <p>次回はフードリサイクルについて学習します</p>	<p>・とうもろこしの実物を見せる。</p> <p>・出なければ、給食の料理を紹介する。</p> <p>・とうもろこしの皮むき準備</p> <p>・皮のむき方を指導する。</p> <p>・皮の多さに気付かせる。</p> <p>・実以外のものがどうなるのか気付かせる。</p> <p>・次の時間の予告</p>

3 評価

全校分のとうもろこしの皮むきを実際にすることによって、食べられない皮の部分の多さに気付くことができたか。

皮はどうなるのか興味をもつことができたか。

第4学年

総合的な学習の時間(2/10)

- 1 本時の目標 ごみを少なくするために、食べ物を無駄にしないために、フードリサイクルが始まったことを理解する。また、フードリサイクルの仕組みがわかる。
- 2 本時の展開

児 童 の 活 動	教師の関わり
<p>・前時の復習 とうもろこしの捨てられる部分(食べないところ)はどこ？</p> <p style="text-align: center;"> 皮 軸(芯) ひげ </p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">捨てる部分はどうなるの？</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">フードリサイクル工場に行く</p> <p>学校でも給食の野菜くずが毎日出ます。 ごみにしないために、フードリサイクル工場を作った。 野菜からどうやって、たい肥をつくるの？</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">フードリサイクルの仕組みをみてみよう</p> <p>・フードリサイクルは○年前に始まったことだけど…</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>その前は、どうしていたの？ 焼却→灰→埋め立て地へ</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">埋め立て地がなくなる。どうしたらいいだろう？</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> ごみは0になる ほどいい。 </div> </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">ごみの減量にむけて。フードリサイクルやごみの有料化</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>自分たちは、これからどうしていくことが大事か考える</p>	<p>・とうもろこしの皮むきを思い出させる。</p> <p>・むく前のとうもろこし 38kg</p> <p>・皮とひげ 9.8kg</p> <p>・しん 10.5kg</p> <p>・実 17.7 kg</p> <p>・全市で毎日約1トンの生ごみが運ばれている。生ごみが増えたので、大きな工場を石狩新港に建て、さらに定山溪にも工場を新設した。生ごみが多いから、リサイクルするから、残してもいいということにはならないように考えさせる。</p> <p>・リサイクル工場の写真</p> <p>・児童から出なかったら、黄色いごみ袋をみせる。</p> <p>・ワークシートに、わかったことやこれからどうしていくことが大事か、記入する。</p>

3 評価

ごみを少なくするため、食べ物を無駄にしないために、フードリサイクルが始まったことを理解できたか。また、フードリサイクルの仕組みがわかったか。